

埼玉県南西部地域「参加体験型地域力アップ事業」
第1回グローバルコミュニケーションフォーラムの様様

2011年11月27日（日）、午後2時～5時、志木フォーシーズンズふれあいプラザで、第1回グローバルコミュニケーションフォーラムを開催しました。

このフォーラムは、埼玉県南西部地域振興センター主催の南西部地域「参加体験型地域力アップ事業」の一環として、地域の日本人と外国人住民が交流することにより、住民のグローバルコミュニケーション力の向上と異文化理解を深めることを狙いとして行われたものです。

今回は、“アメリカを知ろう”をテーマに、フォーラムを行いました。冒頭、埼玉県南西部地域振興センター鈴木和春部長よりフォーラムの趣旨につきお話をいただきました。また、東上まちづくりフォーラム会員の清水より、計画中の世界村構想についてご紹介しました。

続いて、ゲストスピーカとして、在日20年の英会話学校 Fona スクール代表ジム・ワインブレナー氏をはじめ、立教大学院生及びふたりの米国人英語教師の方々より、お話をいただきました。

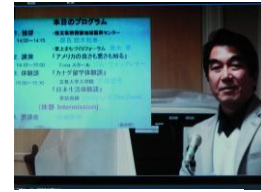
ワインブレナー氏は、“アメリカの良さも悪さも知る”というテーマで、元アップル社社長のスティーブ・ジョブズ氏の2005年の米国スタンフォード大学卒業式での講演を引用しながら、教育のあり方、真の富とは何か、また自分の価値基準を自分で考えることの重要性を訴えられました。

立教大学院生と米国人英語教師の方々は、それぞれ、カナダおよび日本での体験談をお話され、それぞれの国と日本の国の違いにつき理解を深めることができました。

その後は、3つのグループに別れて、ゲストスピーカーの方々と参加者の皆様による懇談会に入り、活発な意見交換をしていただきました。

当日は、定員40名のところ、70名近い方々にご参加いただき、盛況のうちに無事フォーラムを終えることができました。ご指導・ご協力を頂いた埼玉県南西部地域振興センター、ふじみの国際交流センター、志木国際交流会、Fona スクールの皆様に厚く御礼を申し上げます。

次回グローバルコミュニケーションフォーラムは、1月22日（日）午後1時から志木駅前“にいざほっとぷらざ”で開催する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。（清水章記）



司会 井上正浩氏



NPO 東上まちづくりフォーラム
会員 清水 章



Fona スクール代表
ジム・ワインブレナー氏



英語教師 Cindy Li and Tim Zrust 先生



懇談の様子